

経営比較分析表（平成28年度決算）

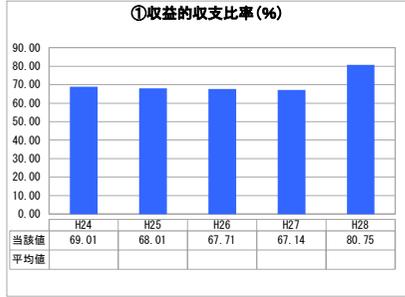
鳥取県 琴浦町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	20.60	100.00	3,780

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,002	139.97	128.61
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,681	6.99	526.61

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	平成28年度全国平均

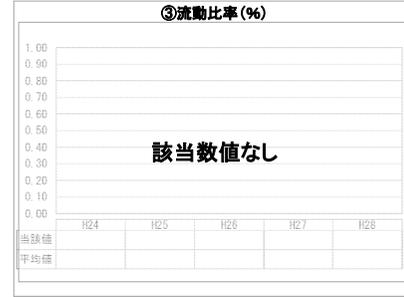
1. 経営の健全性・効率性



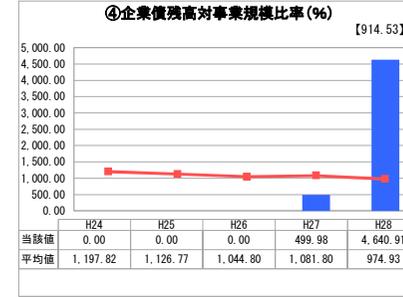
「単年度の収支」



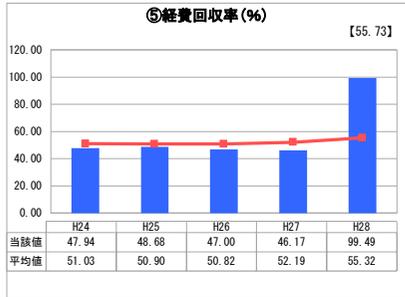
「累積欠損」



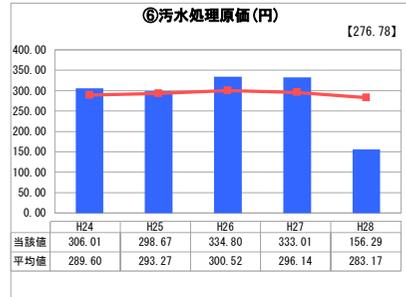
「支払能力」



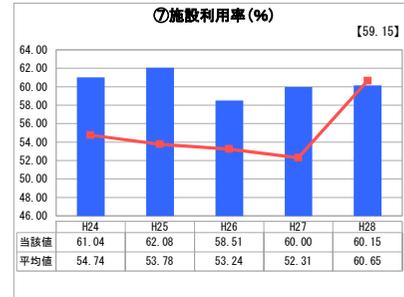
「債務残高」



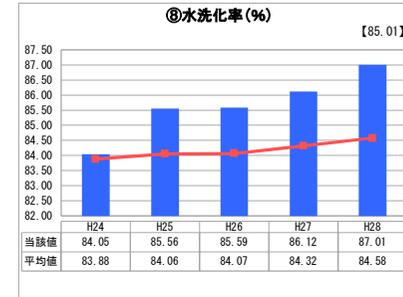
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

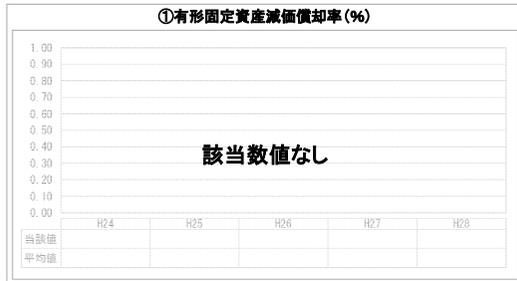


「施設の効率性」

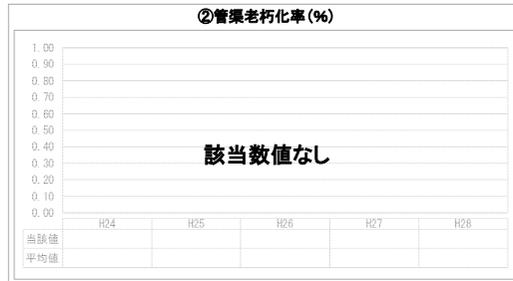


「使用料対象の捕捉」

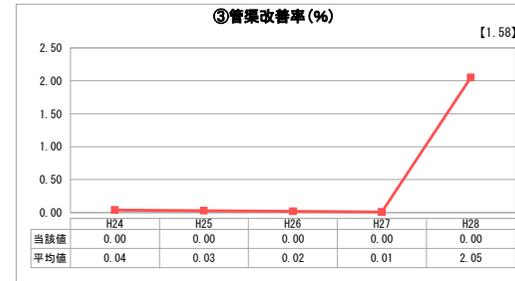
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、100%を割り込んでいる状況である。現状のままでは使用料収入は減少し、施設修繕等により維持管理費の増加が見込まれるため、経営改善が必要となる。
経費回収率は、汚水処理原価の減少に伴い改善した。
水洗化率は増加傾向にあるが、人口減少により施設利用率は横ばいとなっている。

2. 老朽化の状況について

供用開始は平成5年度であり管渠の計画的な更新は行っていない。処理施設は老朽設備を事後保全で修繕、更新している。
今後は施設更新計画を策定し、維持修繕基準をもとに計画的な点検、調査、更新を行う。

全体総括

水洗化率は増加傾向にあるものの、更なる水洗化率向上のため未続世帯に対する接続促進の取り組みを行い使用料の増加を図る必要がある。
維持管理コストを低下させるため、契約、物品購入、汚泥処理などを見直し費用の削減に努めるとともに、施設の計画的な点検、調査、更新を行いライフサイクルコストを最小化する取り組みが必要となる。
経費削減は必須であるが、人口減少による使用料収入の減少と施設老朽化による修繕、更新費用の増加が見込まれるため、施設の統廃合を含めた経営の効率化の検討を進める必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。